（別紙4（2））

事業所名：　グループホーム　やすらぎⅡ

作成日：　令和　2年　11月　4日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	自動火災通報装置の登録先が消防署のみとなっている。新規登録先の追加の検討が望まれる。	消防署以外の新規登録先の追加をする。	防火管理者と連携し新規登録先の追加登録をする。	3ヶ月
2	35	緊急時に備えて入居者情報をまとめた一覧を作成しているが、避難先で本人確認ができるように写真と共に既往歴、保険情報等を添付する等、有事の際に備えた更なる取り組みが望まれる。	写真と共に既往歴、保険情報等有事に備えた準備をする。	写真と共に入居者情報を整理し有事に備え持ち運びやすいようにしておく。	3ヶ月
3	54	居室に置いているポータブルトイレの目隠しと尿とりパッド等の収納方法の検討が望まれる。	先の物品については、人目につかないように工夫する。	すでに環境整備を行った。	0ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。